

【日時場所】

2017/4/9(日) 第2戦終了後

【参加者】(クラブ名のみ記載、順不同 敬省略)

SPIRIT、BDC、TTS、RCH、MCCS、Y・C、CCM、ASAHI、CCN、倉吉ラリークラブ  
チェリッシュ、INDY、CMSC島根、MACC、PAS、ASC、ASC山陰、ORANGE

【議題】

**1、2018年以降のクラス区分について(意見ヒアリング)**

背景: SA1クラスの台数が減ってきており、このままの状況が続くとクラス統合を検討する必要があるのではないか  
例えば、N1+SA1を統合する、など。

ヒアリング結果: **変更を前提とした検討とはせず、しばらく様子見する**

※ 参加台数によりクラス区分の変化は必要になる。意見をお持ちの方は部会長へ。

主要コメント

(SA1の立場として)全日本と同様に4駆(N2)の後に走りたい  
クラス台数が少ない中で競争よりは、多い方がよい(楽しい)  
N1、SA1+SC1の分け方もある  
タイム差は、走行順(路面状況)の影響が大きいのではないか  
テストケースとして、SA1とSCD1をNS1の後に走らせてみてはどうか?

**2、エントリー用紙の変更について(徹底のお願い)**

今年度より新しくなっているエントリー用紙での申し込みをお願いします。

**3、ダートラを盛り上げる為に、何が出来るか意見交換**

地区戦でも、JAF主催による見学会にて同乗走行をしてみてもどうか

2016年に計画していたが、雨天のため中止した。2017年も計画するので、協力を求められた選手はお願いします。

ダートラを知らない人への地区戦/Jr戦をしている事のアピールや紹介

全日本でギャラリーに向けた紹介やアピール

JAFメイトへ案内を掲載する

使用していない競技車両を活用しての体験走行

部会で車両管理してもらえらるなら、車両の提供はしてもいい

練習会での同乗体験の案内

ケーブルテレビなどメディアへの露出

備北でのジムカーナはケーブルテレビの取材あった。

過去、取材を受けた事のある人もいる。今後も機会があればダートラをアピールして頂きたい。

**4、PNクラスの助手席バケットシートについての意見交換**

背景:参加窓口を広げる為に、助手席バケットシートをみとめてはどうか? という意見がある

(ラリー車による参加を想定)

主要コメント

ダートラのPN相当の改造範囲であれば問題ないが、ラリー車の場合は改造範囲がかなり広いクラスもある。

オーガナイザー(車検)で許容範囲が見極め、判断できればいいが(実際は難しいのでは)。

(直接車両の戦闘力に繋がる部分で)PNクラスの規定を守る事が重要

参加したい場合、クラスはPNでなくてもいいのでは?(N、SAクラスなど)

**5、地区戦でのクローズドクラスの設定について**

背景:入門イベントとしてJr戦を設定しているが、参加台数が少なく開催が難しくなっている。

主要コメント

Jr戦の実態:2017年3月の第1戦の参加台数15台。参加者のうち、Jr戦だけに参加している人はいない。

練習会の方が台数が集まる。

昔のPDカップ(6本走行、タイム計測、同乗アドバイスなどあり)のような練習会と地区戦の間になるイベントが良い

合意事項

・2018年より、地区戦でクローズドクラスを設定できるように統一規則に盛り込む。

クローズドクラスでは、B級ライセンス不要とする。

・JMRC中国主催の練習会を検討する

以上